

普通会計（一般会計）の内訳

歳入の内訳

歳入 247 億 7,108 万円

歳入全体は、前年度と比べて 8 億 9,839 万円（3.5%）の減額となっています。法人市民税の減少や子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金などの国庫補助金、減債基金や太陽のまち基金などの繰入金、小学校大規模改修事業などに充てる学校教育施設等整備事業債の減少が主な要因となっています。

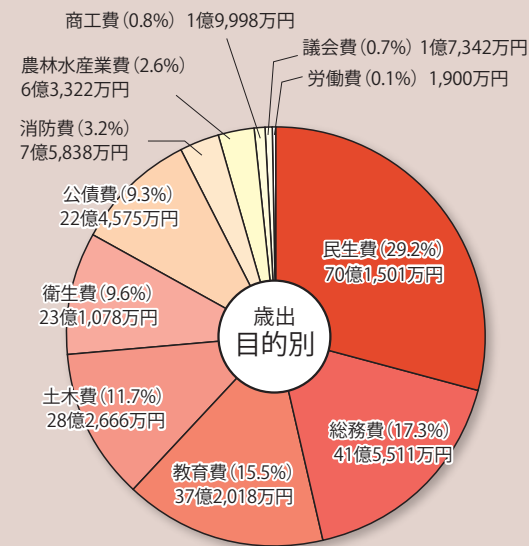
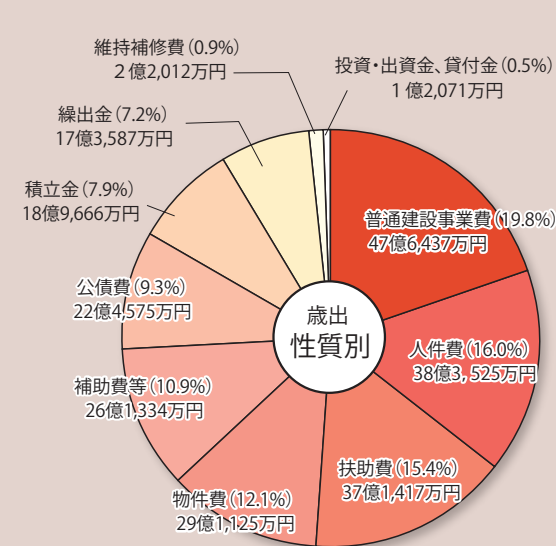
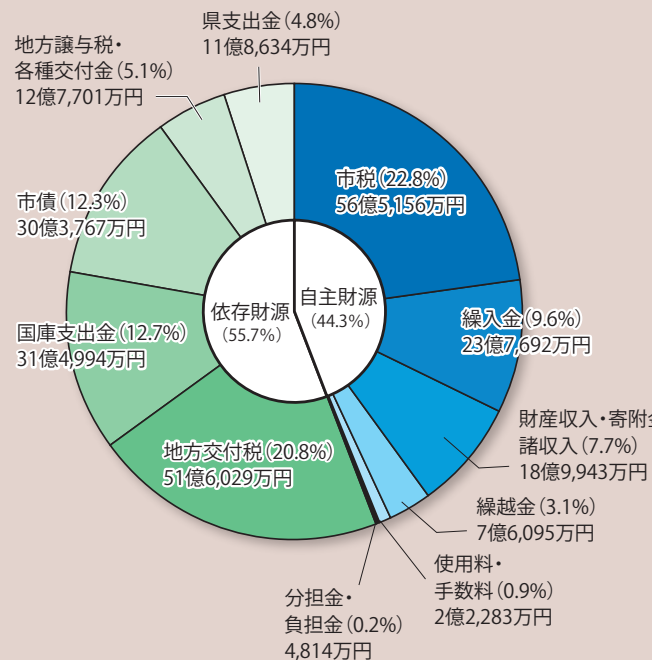
歳出の内訳

歳出 240 億 5,749 万円

歳出全体では、前年度と比べて 8 億 5,103 万円（3.4%）の減額となっています。公債費の任意繰上償還の減少、庁舎再編事業やＪＲ駅前等整備事業などの普通建設事業費の減少が主な要因となっています。

令和５年度の歳出を目的別に分類してみると、障害福祉サービスや私立保育園運営委託事業などの民生費が全体の 29.2%と最も多くを占めています。市債の返済である公債費は 9.3%となっています。

また、性質別に分類してみると、普通建設事業費が全体の 19.8%、人件費が 16.0%となっています。



市民一人あたりの歳出額

■ 市民一人あたりに使われたお金 662,759 円

民生費 193,256 円	総務費 114,469 円	教育費 102,487 円	土木費 77,872 円	衛生費 63,659 円
公債費 61,868 円	消防費 20,893 円	農林水産業費 17,445 円	商工費 5,509 円	議会費 4,778 円
				労働費 523 円

※普通会計の歳出が一人あたりいくらかになるのかを R6.4.1 現在の人口（36,299 人）で算出しています。

普通会計決算の概要

令和５年度の市の普通会計（一般会計）の決算額は、歳入 247 億 7,108 万円に対し、歳出 240 億 5,749 万円で、令和６年度へ繰り越した事業の財源を差し引いた 6 億 2,232 万円が実質的な黒字となりました（会計間の繰入・繰出の重複などを控除しているため、下表の一般会計の額とは異なります）。

また、市の貯金である基金のうち、災害などに備える財政調整基金の年度末残高が 37 億 9,633 万円となり、令和４年度末残高と比較して 1 億 3,884 万円減少しましたが、財政の健全な運営に資するために必要な一定の水準を確保しています。

会計別決算		(単位：万円)		
区 分		歳入額	歳出額	差引額
一般会計		2,477,629	2,406,270	71,359
特別会計	国民健康保険	410,541	409,119	1,422
	国民健康保険診療施設費掛診療所	2,465	2,445	20
	介護保険	461,740	443,199	18,541
	後期高齢者医療	65,713	65,680	33
	土地開発事業	4,584	23	4,561
	企業団地造成事業	31,778	31,778	0
計（一般会計・特別会計）		3,454,450	3,358,514	95,936
事業会計	病院事業会計	176,325	184,671	△ 8,346
	水道事業会計	97,839	94,503	3,336
	下水道事業会計	146,861	132,688	14,173
	計（事業会計）	421,025	411,862	9,163

※事業会計については、収益的収入および収益的支出を計上しています。

財政指標

代表的な財政指標のうち、財政構造の弾力性を判断するための経常収支比率は 88.9%と 2.0 ポイント上昇しました。これは、社会保障費の伸びによる扶助費や、物価および電気代の高騰による物件費が増加したことなどが主な要因となっています。

また、財政健全化法に基づく指標は、いずれも財政の早期健全化が義務付けられる基準を下回っており、実質公債費比率は 8.7%と市債発行について県の許可が必要となる 18%以下を維持しています。

財政健全化判断比率など

指 標		市の比率 %	早期（経営）健全化比率 %	財政再生比率 %
経常収支比率		88.9	—	—
財政健全化判断比率	実質赤字比率	—	13.12	20.00
	連結実質赤字比率	—	18.12	30.00
	実質公債費比率	8.7	25.0	35.0
	将来負担比率	41.4	350.0	—
資金不足比率（公営企業会計ごと）		—	20.0	—

※「—」は該当なしを表しています。

今後の財政計画

将来の財政状況を見通し、中・長期的な視点に立って財政運営を行うため、今後 5 年間の財政計画である「瀬戸内市中期財政計画（令和 6 ～ 11 年度）」を策定しています。詳細は市ホームページに掲載していますので、ご覧ください。

決算報告

令和５年度瀬戸内市会計決算

令和５年度瀬戸内市会計決算とは、令和５年４月１日から令和６年３月３１日までの瀬戸内市の収入と支出の実績のことです。

昨年度、どのくらい収入があり、市のまちづくりにどのように使われたのか、決算の概要から市の財政状況をお知らせします。

問財政課 ☎0869-22-3905

